



おかげさま農場の新米



高柳場長のお米は、昨年、地域のお米の味を競うコンテストで金賞をとったお米です。



良太さんの田んぼは山間にあり自然のミネラルが豊富で「魚沼産より美味しい」と言う人もいるほど。

★ついに登場！おかげさま農所の新米

おかげさま農場の新米が10月からいよいよ登場です！新米というと8月中旬から出回る早稲種もありますし、台風と重なる季節を避けるために早め早めに刈り取りを終えるのが普通になってしまいました。しかし、昔からこの辺ではコシヒカリは9月に入ってから登熟して美味しくなるので、稲刈りは9月に入ってからやるものでした。おかげさま農場の稲刈りも、稲の本来の性質にあわせて無理なく育てているため、9月に刈り取りをし、10月にみなさんにお届けしています。

田んぼの一番大変なことはなんといっても草です。田の草はものすごい勢いで伸びるので、まさに草との競争で本当に大変なのです。そんな中で高柳場長は無農薬でお米を育てています。数年前までは合鴨農法をやっていましたが、最近は紙マルチといって田んぼを紙で覆って草を抑えるやり方で育てています。

もう1人の良太さんは初期に1回だけ除草剤を使いますが、あとはひたすら体を使って草を取ります。山間にある田んぼはミネラルが豊富でお米を美味しく育てます。2人とも苗を作る時の殺菌剤や畦の除草剤、またカメムシなどに対する殺虫剤なども一切使いません。苗を強く育て、美味しいお米が実るように目をかけて育てます。だから自然環境にも優しく、健康に育ったお米がお届け出来るんですね。

・コシヒカリ（減農薬）は、白米24kg販売もしていますので、お問い合わせ下さい。

おかげさま農場は、「食は命」をテーマにしています。化学合成農薬や化学肥料を使わないことを基本としています。

【産地情報】

◎ニンニクは終了しました。

◎チンゲン菜は10月中旬まで少量出荷となります。

◎ほうれん草は当初の予定より少し早まり、10/10から出荷開始予定となりました。